



ふくえい

—「あい」がいっぱい福栄小—

市川市立福栄小学校だより

令和6年2月13日発行 No.17

後期学校評価特別号



<https://ichikawa-school.ed.jp/fukuei-sho/>

学校評価(後期)の結果をお知らせします

日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力いただきましてありがとうございます。12月学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。246件ご回答をいただきました。回答率は前期より10ポイントほど下がってしまい、約68%となりました。結果がまとまりましたので、下記の通りご報告いたします。今回は6月の結果、市川市内小学校全体の結果と比較し、考察しました。児童アンケートの結果につきましても掲載いたします。



成果や課題につきましては、全職員で検討したり、学校運営協議会委員の皆様のご意見をいただいたりして、今後の教育活動に生かしてまいります。今後ともよろしく願いいたします。

デジタル版の青色は前期より上昇・黄色は下降した項目 / 数字は肯定的評価の割合(単位%)

		内 容	R5後期	R5前期	市内	
確かな学力	1	児童	授業は、わかりやすいです。	91.7	90.3	/
		保護者	お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	88.6	89.0	87
	2	児童	わたしは、わからないことがあったら調べたり、聞いたりします。	80.1	80.9	/
		保護者	お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。	66.5	64.9	65
	3	児童	わたしは、家で宿題や家庭学習をしています。	86.5	89.4	/
		保護者	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	71.4	69.5	72
独 A	児童	わたしは、本(マンガ本をのぞく)を読むのが好きです。	70.5	72.4	/	
	保護者	お子さんは、本を読んでいる。	57.6	61.0	/	

		内 容	R5後期	R5前期	市内	
豊かな心	1	児童	わたしは、進んであいさつをしています。	80.8	84.2	/
		保護者	お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。	71.4	72.7	75
	2	児童	わたしは、そうじや当番、係の仕事を生けん命しています。	92.9	91.5	/
		保護者	お子さんは、自分の役割に責任を持って取り組んでいる。	88.6	84.0	88
	3	児童	わたしは、だれにでも優しくしています。	86.2	87.3	/
		保護者	お子さんは、誰とでも優しく関わっている。	91.4	93.3	93
	独 A	児童	わたしは、いじめは絶対にいけないことだと思います。	92.0	93.3	/
		保護者	学校は「いじめ」のない学級・学校づくりに積極的に取り組んでいる。	88.2	82.3	/
	独 B	児童	わたしは、友だちとなかよく生活しています。	92.0	91.8	/
		保護者	学校は、お子さんの気持ちを大切に、みんなが仲良く生活できるようにしている。	90.2	89.7	/
	独 C	児童	わたしは、学校であったことを家で話します。	72.4	73.6	/
		保護者	お子さんは、学校であったことをよく話す。	71.8	78.0	/

		内 容	R5後期	R5前期	市内	
健やかな体	1	児童	わたしは、体育や外遊びが好きです。	75.6	81.5	/
		保護者	お子さんは、すすんで（外で遊ぶなど）体を動かしている。	75.9	83.3	74
	2	児童	わたしは、けがをしないように安全に気をつけて生活しています。	84.0	83.6	/
		保護者	お子さんは、自らの安全（交通事故・けがなど）に気をつけて生活している。	84.5	87.9	89
	3	保護者	お子さんは、規則正しい生活習慣（睡眠・食習慣など）が身についている。	80.4	83.0	83
独A	保護者	学校は、子どもたちの健康や体力向上に取り組んでいる。	89.4	90.1	/	

		内 容	R5後期	R5前期	市内	
信頼される学校	1	保護者	学校は、目指す子どもの姿や学校経営方針について、保護者に理解されるよう努めている。	87.3	85.8	87
	2	保護者	学校は、保護者や地域の方々とともに、子どもを育てる取組を進めている。	84.9	83.3	89
	3	保護者	学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。	87.8	81.9	88
	4	保護者	学校は、特色ある取組や教育を進めている。	92.7	90.1	80
	5	保護者	学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。	83.3	81.9	81

※「R5前期」の欄は R5 年度前期の本校の肯定的評価の割合。「市内」の欄は R5 年度後期市川市内小学校の肯定的評価の割合。

※独 A～C は学校独自項目のため、市川市内の評価の割合はありません。

【確かな学力】

- ・「授業がわかりやすい」の項目では、児童は 90%以上の肯定的評価となっており、後期はやや上昇しています。保護者は、市の平均より高いものの、前期とはほとんど変わりません。今後も ICT 活用の推進や校内授業研究などを通して授業改善に努め、子どもたちの学ぶ意欲を高め、理解を深められる授業にしていきます。
- ・「自分で調べる」ことや「家庭学習」については、保護者と児童との間に大きな差があります。保護者の評価は、前期より上昇しています。これからは福栄スタンダードの共有やまなびの貯金箱の取組を通して、自主学習・家庭学習の必要性を伝えていきます。ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。
- ・児童の読書離れが進んでいます。時代の流れで、タブレットやスマートフォンでの動画視聴やオンラインゲームをする時間が増えているのは確実だと思いますが、アナログで学べる良さもありますし、読書と学力の相関関係があることも知られています。学校では読書への関心を高める読書教育の推進を継続していきます。

【豊かな心】

- ・あいさつについては、児童も保護者も肯定的回答が減少しています。2 学期・3 学期の初めには、民生児童委員の方にも協力していただき、地域の方も一緒にあいさつ励行運動に加わっていただきました。これからは返事や明るいあいさつについては、指導をしていきます。
- ・「自分の役割に責任をもって取り組む」は、保護者も児童も前期より、上昇しています。学校での役割・家庭での役割に、責任をもって取り組める子が増えたというのは、責任感が育っていることで、とても喜ばしいことです。しかし、「誰とでも優しく関わる」の項目は、保護者も児童も前期より、下がっています。また、「いじめ」のない学級・学校づくりについては、保護者の肯定的評価が増えています。生活アンケートや面談を通じて、いじめの早期発見・解消に努力していることをご理解いただけた結果だと考えています。ただ、児童の肯定的評価はわずかに下降しており、心配です。100%を目指し、今後も優しい心を育てていきます。

【健やかな体】

- ・「外遊び」「規則正しい生活習慣」の肯定的評価は児童の「安全への意識」以外は前期より下降しています。アンケートを実施したタイミングが寒くなってきた時期と重なり、体育や外遊びへの関心が低くなってしまったことも考えられますが、体育委員会主催鬼ごっこ大会や全校で取り組む持久走や長縄跳びの福栄ギネス月間などで、体を動かす機会を設け、その間は児童も意欲的に取り組んでいます。

【信頼される学校】

- ・全項目すべて前期より上昇しています。「特色ある取組や教育」は特に高く評価していただきました。外部講師を招いた学習や地域との交流、保護者の学習支援ボランティアも今年度は活性化してきました。小規模校ならではの良さを生かした縦割り交流も充実しています。
- ・学校便りやブログ、一斉メール配信等、情報発信により、学校の様子を知っていただいたことも評価につながったと思います。

【自由記述】においては、指導についてのご意見・ご要望のほか、お褒めの言葉や励ましの言葉もいただきました。成果と改善点を共有し、今後の教育活動に生かしていきます。ありがとうございました。